



☎地籍調査室 ☎22-1257

地籍調査を進めています！

地籍とは、一筆ごとの土地に関する記録です

地籍調査とは、土地の所有者や地番・地目の調査、境界や地積に関する測量を行い、その結果を地図および簿冊にするものです。現在登記所に備え付けられている地図の約半分は、明治時代に作られた地図（公図）をもとにしたもので、土地の境界が不明確であったり、測量も不正確であったりする場合があります。

現在行っている地籍調査の成果によって不動産登記の精度が高まり、その後の土地取引の円滑化や行政の効率化に役立つことが期待されます。

計画的に調査を実施しています

当市では、昭和55年度に小原地区から調査を始め、平成29年度までに約98%（面積比）の調査を終えました。

現在は第6次10カ年計画により事業を進めており、平成33年度の完了（現地調査）を目指しています。

今後は市内中心部へと調査を進めていきます。

平成30年度は次の地区の調査を実施します

新館町、田町一・二・三丁目、字北無双作、字白石沖、字銚子ヶ森、東町一・二・三・四・五・六丁目、南町二丁目ほか

※区画整理や土地改良等により既に他の事業で、地籍が明確になっている地区は除きます。

地籍調査の成果が交付できます

地籍調査が終了し、登記が完了した地区については、次の図面の交付ができます。

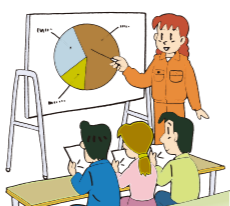
- ・集成図（1枚につき1,000円）
- ・集成図以外の図面など（1枚につき300円）

基準点の管理・保全に努めています

都市部の地籍調査を推進するための基準点などを整備する測量事業で、国が設置し、市に移管された基準点の使用には手続きが必要です。

また、地籍調査で設置した基準点の保護にご協力ください。

地籍調査の進め方（3年間）



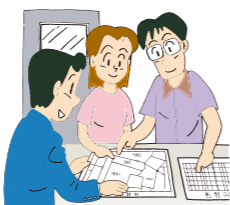
■住民への説明会（1年目）
土地所有者への説明会を開催します。



■一筆地調査（1年目）
一筆ごとの土地について、土地所有者等の立会などにより、所有者、地番、境界などを確認します。



■地籍測量（1年目）
地球上の座標値と結びつけた、一筆ごとの正確な測量を行います。

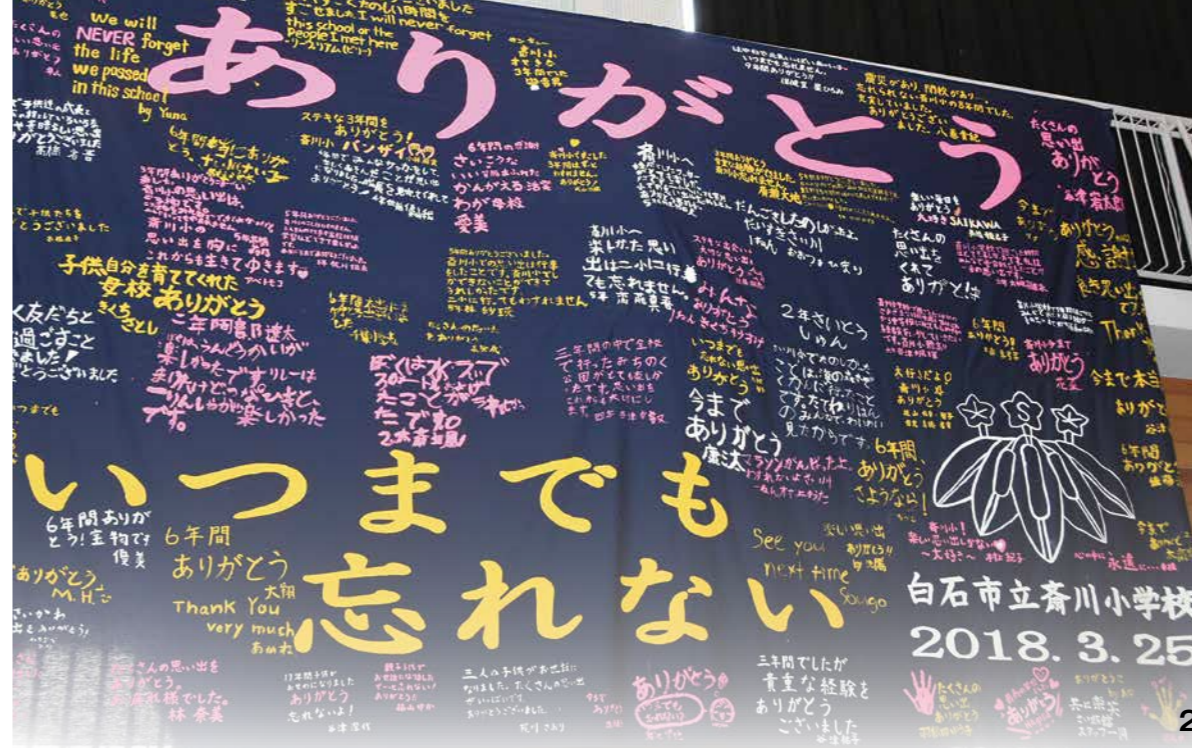


■成果の閲覧・確認（2年目）
地籍簿と地籍図の案を閲覧にかけ、誤りなどを訂正する機会を設けます。



■登記所への送付（3年目）
登記所では、登記簿が書き改められ、地籍図が備え付けられます。

イラスト出典：国土交通省地籍調査Webサイト



1_ 齋川小学校の校旗が校長と卒業生代表から教育委員会高橋久委員長（右）に手渡され、最後は山田市長へ返納された 2_ 在校生や教職員などによる寄せ書きが会場となった体育館後方に掲げられた



齋川小学校 閉校式

3月25日、齋川小学校の閉校式・閉校記念式典が行われました。式には卒業生や歴代校長、齋川地区の住民など約400人が出席。式では山田市長が、「これまで積み重ねてきた伝統と実績は、地域はもとより市の誇りとしていつまでも語り継がれていくものと思います」と式辞を述べました。校長あいさつに続き、児童代表の言葉、出席者全員で校歌を斉唱した後、校旗が返納されました。

閉校式に続いて開かれた記念式典では、歴代の卒業生がそれぞれ小学校の思い出をスピーチ。他にもピアノの記念演奏や全校児童による「孫太郎太鼓」が披露されました。

閉校記念式典等準備委員会中多賀男副委員長が「思いの校舎や校庭はこれまでどおり地区の中心。活性化に役立てていきたい。齋川の子どもたちもこれまでどおり地区の大事な宝。地区の後継者として育てていきます」とあいさつし式典を閉じました。

校庭には記念碑が建てられ、その歴史を永く後世に伝えていきます。

齋川小学校 校歌

作詞 土井晩翠
作曲 佐藤益喜

一 永く青史に 伝うべき
孝女ふたりの 物語
その面影を 蔵めたる
甲冑堂の あるところ
わが学園は 基をおく

二 仰げば蔵王 雲凌ぎ
伏せば齋川 水清し
口碑のままに 薬効の
しるき奇虫の すむところ
川とわが校 名は同じ

三 中に数百の 子ら睦み
校訓奉じ 忠実に
また快活に 時惜し
心をきたえ 身をねりて
お国のために 励みあう



▲校舎正面玄関前には略史が刻まれた記念碑を建立